
死にたがりの僕は生きたがり

吉菜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

死にたがりの僕は生きたがり

【Nコード】

N2474Y

【作者名】

吉菜

【あらすじ】

死にたがりの主人公 吉村湧真。性別は女。そんな彼女はあることがきっかけで死にたがりになってしまった。そのきっかけとは・・・？だが死にたがりである彼女が死ぬことのできない生きたがりであった。矛盾だらけの彼女。最後に待ちうける運命とは？彼女は死ぬのか、それとも生きていくのか――・・・？

僕 の 一 日

僕は死にたがり屋です。

それなのに僕は死ねません。

手首を切った僕は無意識に手加減をしてしまうのです。

大量の薬を飲んでも、無意識の中死ぬことは無いという確信があるのです。

僕は、生きたがり屋です。

名前 吉村 湧真 よしむら ゆうま

年齢 16歳

誕生日 12月

身長 161?

体重 46?

友達関係は上々。

人からの印象は好印象。

先生からの印象は好印象。

勉強はそこそこ出来る。

運動神経は抜群。ばっぐん

そんな僕は女である。

そして――・・・

病^やんでいる。

父「いつてらっしゃい。」

「……………」

ガチャン……

《いってきます。》

僕は朝、だるくて声を出さない。

5時半^{きしやう}に起床して6時40分に家を出る。

バスを乗換え1時間程度で学校に着く。

それから6時間授業をこなし、16時のバスに乗り家に着くのは1
7時半・・・

家に帰って待ちうけているのがご飯炊きに風呂掃除に茶碗洗い。

就寝はほとんど0時過ぎである。

これが僕の一日である・・・。

死にたいのです。

キャラって意外と大事だよね。

やっぱさ、自分のキャラを固定しないと面倒って言うか・・・

ややこしくなるじゃん？

自分を作らなきゃ世の中やっていけないといえますか・・・

そのためには家族にさえキャラを演じないとボロがでちゃうわけで。

それを長い事続けると疲れるわけで。

ストレスとかも溜まっていくわけで。

で、実際の僕は病んでるわけで。

そんな僕の事情を家族や友達が知るわけなくて・・・

1人で泣いて、1人の時しか休める時がなくて・・・

でも1人が怖くて、それで1人で勝手に孤独を感じて・・・

死にたくて、死にたくて・・・

切った手首の血でノートに“死にたい” って書いてみたりして・・・

切った後の手首は痛くて・・・

泣くほどの痛さでもないのに涙が止まらなくて、今の気持ちを表現したらしいのかわからなくて・・・

泣き過ぎで息が詰まって、このまま死ねたらなあって思ったりして・・・

でも死にたくなって・・・

心の中で助けを求めるけど、誰に？

僕のすべては偽りなのに・・・

誰に助けを求めるの・・・？

神様？

今まで何度も“神”を信じようとしたけれど・・・

アナタはいない存在だから僕を助けてはくれないでしょう？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2474y/>

死にたがりの僕は生きたがり

2011年11月15日09時39分発行